

講演企画委員会からのお知らせ——「スペシャル・セッション」のテーマ募集

1996年度春季大会（大宮、5月21～23日の予定）におけるスペシャル・セッションのテーマと世話人を募集します。スペシャル・セッションにおいては、世話人と講演企画委員会との協議のもとに、通常のセッション編成の枠にとらわれない企画ができます。具体的な実施方法については「天気」1994年2月号（78ページ）をごらん下さい。なお、申込テーマの重複や総数によっては講演企画委員会で調整をする場合もありますので、ご了承下さい。

応募される方は、下記の事項を期限内にお知らせ下さい。

1. セッションのテーマ
2. 趣旨説明（400字程度）
3. 世話人およびその連絡先

（予稿コピーの送付先住所を明記のこと）

以上は「天気」12月号または1月号に掲載されます。

申込先：〒305 茨城県つくば市長峰1-1

気象研究所・予報研究部内

講演企画委員会（藤部文昭）

申込期限：1995年11月15日（水）必着



サイエンス・ボランティア募集について

記

文部省では平成7年度からサイエンス・ボランティア制度を実施することとなり、「サイエンス・ボランティア登録名簿の作成および提供」業務を社団法人日本工学会に委託してまいりました。この制度は、青少年や社会人に科学技術について正しい知識と理解を深めて貰うために設けたものです。

日本には自然科学に関する博物館が約260あります。しかし、来館者に説明し、かつ正しい知識と理解を与える学芸員は、1館あたり0.3名しかおりません。また、都道府県の教育委員会等が主催する各種のイベントでも、科学技術に関する正しい表現等に欠けるものも見受けられます。

そこで、文部省では、教育機関（大学・高専・高校等）で長く青少年教育に携わった方、企業等で専門家として活躍された方、特殊な技術をもっている方々のご協力を得て、全国的にサイエンス・ボランティア活動を本年度から実施することにしました。この制度は人材派遣ではなく、サイエンス・ボランティアを必要とする機関に情報を提供する事業です。

それに従って、日本工学会では下記要綱でサイエンス・ボランティアを公募いたします。

1. 応募の期日：いつでも受け付けます。ただし、本年度は初めてですので、一応の期限を平成7年10月末日とします。
2. 応募資格：とくにありませんが、ボランティアとして青少年・社会人に科学技術の面白さを、教えたり、一緒に楽しめる方。
3. 応募申込み：ハガキに氏名・年齢・性別・連絡先住所・同電話番号を明記して、日本工学会まで登録用紙を請求して下さい。
4. 資格審査：日本工学会内に設けた「サイエンス・ボランティア企画委員会」において資格審査を行い結果をお知らせします。
5. 登録用紙請求先および問い合わせ先：
〒107 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル
社団法人日本工学会
「サイエンス・ボランティア係」
TEL 03-3475-4621 FAX 03-3403-1738